

2024年1月吉日

共催：一般社団法人 地域薬剤師スキルアップ研究会
共催：小太郎漢方製薬株式会社
後援：株式会社ファーマサポート

地域薬剤師スキルアップ® 研修会のご案内

このたび、薬剤師の研鑽・有益な情報提供を目的として、漢方勉強会を開催いたします。
本研修会は、(財)日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度の認定対象集合研修会（1単位）を申請中
です。（研修センター認定薬剤師 / 生薬・漢方研修認定薬剤師のいずれかに1単位として使用できます。）

テーマ

基礎から学ぼう！ 漢方 処方シリーズ

19:25-19:30 ZOOM研修受付 受講者は、ログイン後、19:30までに参加してください。

19:30-21:00 講演 「頻用処方『本来の姿』を見直してみよう」
～抑肝散(加陳皮半夏)・葛根湯・五苓散～

小太郎漢方製薬株式会社 三室 洋先生

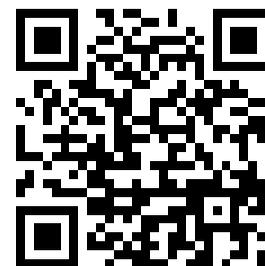
勉強会開催にあたって講師よりコメントを頂いております：

医療の現場で頻用されている漢方製剤について、なんとなく「〇〇によく使われる処方」といったイメージはあるものの、本来はどのような目的で創られ使われてきたのか、漢方医学的にはどのような処方なのかといったことを知る機会は少ないのではないのでしょうか？

今回は抑肝散(加陳皮半夏)・葛根湯・五苓散を取り上げ、原典(古典)の記載や生薬構成などから処方の『本来の姿』を見直し、一方で添付文書情報も再確認しながら、なぜ現在のような使われ方をしているのかということも考えてみたいと思います。

1. 日 時 2024年02月29日（木曜日）午後19時25分～21時05分
2. 場 所 ZOOMによる参加 集中して視聴できる場所をお願いいたします。
3. 対 象 50名
4. 申込方法 下記サイトより申込をお願い致します。
ユーザー登録が必要となります。

<http://ptix.at/lDYqqb>



5. 締 切 参加費支払期限 2024年02月22日 19:30 定数になり次第締切らせて頂きます

6. 参 加 費 1000円

7. そ の 他 領収書については、Peatix上で発行できますので必要な方はお願いいたします。
薬剤師研修センターのシステム（PECS）での受講単位付与となります。
途中の入退室・免許番号間違い等に関しては、単位付与できませんのでご留意
ください。